



令和5年度第2回神奈川県在宅医療推進協議会リハビリテーション部会  
資料3

# 報告：リハビリテーション従事者向けの 研修の実施について

神奈川県リハビリテーション支援センター  
令和6年2月13日

## (1) 目的と内容

地域のリハビリテーション関係機関が、相談機関・コーディネーターとして支援を行うことができるよう、また、多職種のリハビリテーション関係機関と協働で支援機関の連携形成などを目的に、リハビリテーション従事者向けの研修を行う。

# 報告：リハビリテーション従事者向けの研修の実施について

## (2) これまでの研修テーマ

項目	R2	R3	R4	
研修テーマ	新型コロナウイルス感染拡大のため、中止	「地域におけるリハビリテーション情報提供書を考える」(小田原市)	地域ケア会議におけるリハビリテーション職の役割と可能性について(鎌倉市)	障害福祉グループホームにおけるリハビリテーションの可能性について(秦野市)
内容		リハビリテーション情報提供書内容の見直しのための検討	<ul style="list-style-type: none"><li>「地域ケア会議における理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の役割と可能性について」</li><li>「神奈川県リハビリテーション支援センターの役割と可能性について」</li><li>模擬ケア会議、発表・ディスカッション</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>「秦野市内の障害福祉グループホーム連携について」</li><li>「障害福祉グループホームとリハビリテーション連携について」</li></ul>

# 報告：リハビリテーション従事者向けの研修の実施について

## (3) 今年度の研修内容①（秦野市）

多職種連携の推進を目的として以下の研修を実施、または実施予定

R5		
テーマ	グループホームでの生活支援を長く続けるために	
日時	令和5年8月22日（火）	令和5年8月29日（火）
研修	「より良い支援につながるための障害理解について」	「長くグループホームでの生活を続けるために」
内容	知的障害、精神障害の理解・対応や、障がい者権利擁護について講義	精神科リハビリテーションの視点からの生活支援に関する講義や、長く生活できる支援や日々の生活で困っていることなどに関するグループディスカッション

# 報告：リハビリテーション従事者向けの研修の実施について

## (3) 今年度の研修内容②（逗子市）

多職種連携の推進を目的として以下の研修を実施、または実施予定

R5		
テーマ	地域生活を続けるための視点と提案 ー多職種連携・相談についてー	
日時	令和6年1月19日（金）	令和6年2月22日（木）
研修	「介護予防・生活期領域におけるフレイル対策」 ー多職種連携の必要性ー	「神奈川県リハビリテーション支援センターの利用について」 ～まずはお電話でお聞きください。一緒に考えましょう！～
内容	介護保険や障害福祉の軽度者、非該当者などの生活期の介護予防、フレイル対策などについて講義	高齢者の障がい、視覚障害、難病、知的障害など神奈川県リハビリテーション支援センターとの相談の方法や実際の相談事例などについて紹介

# 報告：リハビリテーション従事者向けの研修の実施について

## (4) 今後の研修テーマ（予定）

**引き続き、リハ専門職同士の連携促進のため、それぞれの役割についての共有、及び意見交換の場を提供する研修を行う。**

- 「**地域包括ケアとリハビリテーション**」について、  
神奈川県リハビリテーション支援センター・地域の専門職の方にご講演いただき、**多職種連携のより良いあり方等**についての意見交換
- **病院専門職とクリニック・施設等の地域専門職との連携促進のため、**  
**どのようなかかわり方ができるか等**の意見交換

以上です。